

東陽倉庫株式会社（インター1号倉庫）

令和4年度事業

愛知県小牧市/倉庫業、運送業
https://www.toyo-logistics.co.jp/

補助対象経費 **1,900万円**
補助金 **896万円**

事業概要

東陽倉庫株式会社は、愛知県名古屋市を拠点とした物流会社です。明治26年の創業以来、倉庫業を基軸として、各種運送業、通関業と事業領域を拡大しながら発展し、総合物流企業として世界各国で多様なサービスを提供しております。環境方針として、省エネルギーを推進しており、取組の結果、2017年度から省エネ法の事業者クラス分け評価制度でSクラス（優良事業者）として公表されています。



今回、小牧インター1号倉庫の省エネルギー化事業として、空調設備を省エネ性能の高いガスヒートポンプエアコンに更新することで、都市ガスの使用量を削減し、省エネを実現しました。

事業者メッセージ

倉庫竣工時に設置した空調が法定耐用年数を超えて使用していたため更新が必要となりました。エネルギーロスが少ないGHPを採用し、高効率空調（ガスヒートポンプエアコン）へ更新することにより削減率：78.5%（実績値）を達成することができました。

今後も高効率化空調への更新を進めると共に、蓄電池の導入による電力のデマンド抑制も計画しております。

省エネ効果

※ 省エネ効果は、計画時の値です。

エネルギー使用量

33.2(kl/年)

省エネルギー量

21.1 (kl/年)

削減コスト

157(万円/年)

補助対象設備の
省エネルギー率

63.6 %

CO₂削減効果

40.0(t-CO₂/年)

※ 削減コストは、電力利用額：1 kWh当たり2.0円、ガス利用額：1m³当たり8.5.5円を乗じた値

省エネのPOINT

省エネを実現する機能

冷却負荷の変化に応じて高効率空調で制御し、より少ないエネルギーで安定した温度管理が可能となりました。

機能 最初に設定しておいた温度を変更しても、一定時間が過ぎると自動的に設定温度が元に戻る機能です。

※ 戻し時間は、0~240分以内で10分ごとに設定可能、戻し温度は設定範囲内で自由に設定可能です。

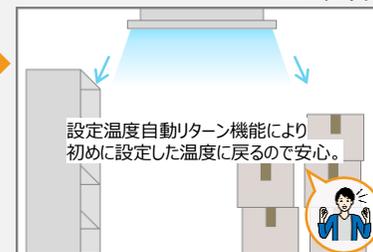
倉庫の温度管理は、貨物の品質や安全性を維持するために重要な施策。温度管理にはコストがかかる。



設定温度自動リターンモード使用イメージ



数分後



温度管理をした結果、働く人が快適に過ごすことができるようになりました！

導入設備



高効率空調

種別	APFP
ガスヒートポンプエアコン	2.11
冷房能力	台数
56.0 kW	10台

